

第 28 回日野市ユニバーサルデザインまちづくり
推進協議会 議事録

令和 3 年 02 月 25 日（木）
書面開催

■出席者

1. 日野市ユニバーサルデザインまちづくり推進協議会

会長	小根山 裕之	東京都立大学 都市環境学部 都市基盤環境コース 教授
副会長	橘 弘志	実践女子大学 生活科学部 生活環境学科 教授
委員	有山 一博	日野市聴覚障害者協会
	曾我 眞二（欠席）	日野市老人クラブ連合会
	早川 裕子	市民サポートセンター日野
	藤井 恵	公募市民
	藤田 博文	自立生活センター日野
	井上 敏夫	日野市商工会
	松本 茂夫	日野市社会福祉協議会

2. 日野市

宮田 守	まちづくり部長
岡田 正和	企画部長
山下 義之	健康福祉部長

3. 事務局

日野市まちづくり部都市計画課
浅川浩二主幹・大貫里紗主事・川上恭平主事

■次第

1. 開会

2. 審議事項

(1) 令和 2 年度日野市ユニバーサルデザイン推進功労者表彰審査について

3. 報告事項

(1) 令和 2 年度第二次日野市バリアフリー特定事業推進計画進行管理会議について

(2) 令和 3 年度日野市ユニバーサルデザイン推進功労者表彰の募集・審査について

4. 今後の予定

(1) 日野市ユニバーサルデザイン推進条例施行規則の改正について

・令和 3 年度改正予定

(2) 令和 2 年度日野市ユニバーサルデザイン推進功労者表彰式

・日時 令和 3 年 5 月 11 日（火） 午前 11 時から（1 時間程度）

・場所 日野市役所 4 階 庁議室

(3) 次回協議会の開催について

・令和 3 年 7 月頃開催予定

5. 閉会

【配布資料】

資料１－１	令和２年度 日野市ユニバーサルデザイン推進功労者表彰 推薦書
資料１－２	日野市ユニバーサルデザイン推進功労者表彰審査基準
資料１－３	日野市ユニバーサルデザイン推進功労者表彰評価票記入要領と評価項目について
資料１－４	令和２年度 日野市ユニバーサルデザイン推進功労者表彰
資料２－１	令和２年度 第二次日野市バリアフリー特定事業推進計画進行管理会議の開催について
資料２－２	参加依頼事業者発言一覧
資料３	令和３年度日野市ユニバーサルデザイン推進功労者表彰の募集について
資料４	名簿

■審議・意見交換

１．開会

２．審議事項

（１）令和２年度日野市ユニバーサルデザイン推進功労者表彰審査について

委員： 「手話まつり」という取組みを初めて知り、感心した。

事務局： 素晴らしい取組みを功労者表彰を通じて、多くの方に知っていただきたいと考えている。

委員： 自ら応募するのはなかなか難しいので市役所内から推薦があったことはよかったと思う。

事務局： 応募しやすい方法について改めて検討する。

委員： 結局身近な所からの推薦となったのだと思った。両者の功績は、評価させていただく。幅広い応募者がほしいところだが、難しい。

事務局： 自薦を含め、庁外からの応募を増加させるため様々な工夫を今後も検討する。

委員： 審査そのものは問題ないが、今回の候補者が協議会メンバーのみになってしまったことは、内輪で表彰しているような印象もあり、今後の課題かと思う。

事務局： 自薦を含め、庁外からの応募を増加させるため様々な工夫を今後も検討する。

委員： どちらの候補者も表彰に値する活動を行っている。

委員： 2 対象者とも表彰に値すると思われる。

委員： 推薦された 2 組の候補者はいずれも本表彰の対象にふさわしい方々だと思う。
また推薦書の仕立てが良く、とても評価しやすく感じた。

<議決>

「日野市ユニバーサルデザインまちづくり推進功労者表彰評価について」

結果： 藤田博文氏 推薦決定

日野市聴覚障害者協会 推薦決定

報告事項

(1) 令和 2 年度第二次日野市バリアフリー特定事業推進計画進行管理会議について

委員： 多くの民間事業者から報告があり、バリアフリーを意識した事業運営がされていることがわかった。報告のなかった事業者のフォローもお願いしたい。

会長： 進行管理会議で報告された各団体の進捗状況については、他団体の参考となるよう、フィードバックができるとよい。
今後に向けて、進捗状況を市民に公表する仕組みがあるとよい。公表するしくみがあることによって、各団体側の積極的な取り組みが促すことにもつながる。

事務局： 結果の通知により、情報の共有や回答を得られなかった事業者からの報告も期待できるため検討する。

委員： 今後も着実に進めていただければと思う。

事務局： 来年度は推進計画の改定がある。計画の進行管理をしっかりと行い、今後の計画策定の際の基盤としたいと考えている。

委員： 一方的な報告だけでなく、事業者同士でアイデアや課題など共有し合う機会になると良いと思う。

事務局： 今年度の進行管理会議は、コロナウイルス感染拡大防止のため、書面の回答のみとなってしまった。今後の進行管理会議では、課題などを話し合えるように進めていきたいと考えている。

委員： ①国では、バリアフリー基本構想改正による「心のバリアフリー」の取組の推進、都では「情報バリアフリー」がありますので、追加願う。

計画進行管理会議の内容を見ると、ハード面が多い感じ。今後は、ハード・ソフト面（両方）を報告頂ければありがたいと思う。

②西東京バスの定期研修の具体的な内容をうかがいたい。

事務局： ①日野市ユニバーサルデザインまちづくり推進計画には、心のバリアフリーと情報バリアフリーについての記載がある。しかし、バリアフリー法基本構想改正もあり、現在の計画では足りない点もあると思いますので、来年度の計画改定の際に充実していければと考えている。

また、すでに計画に「心のバリアフリー」項目がある事業者は継続してできている所が多く、課題や意見をあげる際にハード面を気にかけてしまうように感じた。今後、心のバリアフリーの重要性について周知していきたいと考えている。

②西東京バスの定期研修では「お客様からのご意見」「ユニバーサルマナー」等を取り入れ接遇レベルの向上をはかっている。また、外部モニターによる添乗での接遇レベルのチェックもしている。

委員： バリアフリー基本構想計画の初期整備箇所の補修だけで終わることなく、予算確保が難しいと思うが、新たな地域の整備が進みますよう計画的に事業を実施いただければと思う。

委員： 今後の課題として、新設や補修のいずれも予算の確保があげられている。市の財政も厳しい中、予算のやりくり、工夫が必要だと痛感した。

委員： 詳しいご報告をありがとうございました。

（２）令和３年度日野市ユニバーサルデザイン推進功労者表彰の募集・審査について

委員： 視覚障害者の田辺さんや、営利目的事業者であるが「南観光タクシー」「光の家」などはいかがか。推薦するとなると営利目的の事業者は難しい。個人とNPOに限られてしまうと思う。いずれにしても、活動内容がよく分からないので推薦はできない。

事務局： 情報提供、ありがとうございます。

営利目的のある団体でも要領にあります「表彰対象者」の要件を満たしていれば、応募することが可能である。

活動内容を知っており表彰の規定に沿った候補者がいられましたら、ぜひ推薦していただきたいと思います。

委員： やはり広報が課題と思う。

委員： ポスター・チラシ・QR コードを用いてもっと PR する必要があると思う。

委員： 色々な手法を考えてほしい。

事務局： 広報活動については、事務局としても今後の課題だと感じている。掲示箇所や配布形態など工夫していきたいと思う。何かご良案等がありましたら、ご教示ください。

委員： 承知しました。

委員： 了解した。

今後の予定

委員： 選挙管理委員会に対し、投票所バリアフリー100%を確保するようにお願いしたい。現在、恐らく 75～80%だと思う。

事務局： 選挙時は、スロープの設置や代筆などバリアフリー化するよう指導がありますが、指導や配慮を徹底するよう施設管理担当課及び選挙管理委員会にお伝えする。

委員： バリアフリー法改正の適応について積極的な修正になることを願う。今後の具体的な動きなどがあればご報告いただければと思う。
バリアフリー化によってインクルーシブ教育が前進することを願う。様々な課の協力が必要なためすぐには難しいだろうが、何かできないか考えていきたい。

事務局： バリアフリー法改正の適応については、次回協議会で説明させていただきたいと考えている。今後、具体的な動きがあれば報告させていただく。
インクルーシブ教育・インクルーシブデザインについてご教示感謝します。車椅子でも遊べる大型遊具やプール用車いすなど、興味深いものが多く、担当課にも情報を伝える。
また、令和3年度に推進計画の改定を予定しているので、この計画の中に反映できるよう検討する。

委員： 障害者が利用しやすい店舗づくりに尽力したいと思う。

委員： 承知しました。

委員： 了解した。

委員： 特に意見はない。

5. 閉会